

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第173号

2013/11/27配信

\*\*\*\*\*

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 11/20～11/27までの更新情報 -----

---

●経済産業省

---

【2013/11/19】

- ・化学物質規制と我が国企業のアジア展開に関する研究会第3回情報共有ワーキンググループ-開催通知

→ <https://www.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/5061>

12月5日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) 中間論点整理(素案)について
  - (2) 今後検討する論点について
- など。

---

●厚生労働省

---

【2013/11/20】

- ・第75回労働政策審議会安全衛生分科会 議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000029924.html>

9月25日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、

- (1) 関係団体からのヒアリング
  - (2) 第12次労働災害防止計画を踏まえた検討について(意見の整理と検討の方向性)
  - (3) 労働安全衛生関係法令に基づく指定事務の手数料の見直しについて(報告)
- など。
-

【2013/11/18】

・第7回日中韓における化学物質管理に関する政策ダイアログの結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17390>

11月13日から11月15日までの間、京都市で開催された標記会合の結果が掲載された。内容は、

- ・日中韓の化学物質管理に関する専門家会合
- ・日中韓政府事務レベル会合
- ・日中韓の化学物質管理政策に関するセミナーなど。

---

【2013/11/19】

・海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令案に対する意見の募集(パブリックコメント)について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17398>

11月19日から12月19日までの間、標記の意見募集が行われている。今年1月、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令に基づく産業廃棄物の海洋投入処分の判定基準に1,4-ジオキサンが追加されたことに伴い、同法で規定する水底土砂の海洋投入処分の判定基準に1,4-ジオキサンを追加する改正等を検討するもの。

---

【2013/11/19】

・平成25年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナーの開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17396>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:12月13日(金) 13:00~16:30

場所:東京国際交流館 プラザ平成3階国際交流会議場

(東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内)

申込期限:12月6日(金) 17:00

内容は、

- ・化学物質の内分泌かく乱作用に対する環境省の取組みの現状
- ・潜在的内分泌かく乱化学物質の取扱いについて-欧州における規制の進展
- ・日英共同研究における研究成果等
- ・ミジンコにおける内分泌かく乱作用メカニズムの解析

・多動性に関わる内分泌系因子の同定とかく乱物質の影響に関する研究など。

---

【2013/11/25】

・「中国・韓国の化学物質管理の最新動向に関するセミナー」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17418>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:12月13日(金) 13:30~16:40

場所:全日通労働組合 大会議室A(東京都千代田区霞が関3丁目3番地3号  
全日通霞が関ビル)

申込期限:12月6日(金) 15:00

内容は、

- (1) 第7回日中韓における化学物質政策ダイアログの報告
  - (2) 中国の化学物質管理の最新動向と企業の実務対応
  - (3) 韓国の化学物質管理の最新動向と企業の実務対応
- など。

---

【2013/11/25】

・中央環境審議会水環境部会水生生物保全環境基準類型指定専門委員会(第27回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17420>

12月11日に標記会合が開催される。議題は、播磨灘北西部・備讃瀬戸・燧灘東部における水生生物の保全に係る水質環境基準の類型指定について、など。

---

## ●農林水産省

---

【2013/11/20】

・埋設農薬の管理状況

→ [http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n\\_maiset/maiset.html](http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_maiset/maiset.html)

標記ページが更新された。周辺に漏洩しない方法により埋設処理が行われた有機塩素系農薬(BHC、DDT、アルドリン、ディルドリン及びエンドリン)について、各都道府県における管理及び無害化処理の状況が更新されている。

---

【2013/11/22】

- ・食品中のヒ素に関するQ&A

→ [http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k\\_as/qa.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k_as/qa.html)

標記ページが掲載された。食品中のヒ素に関する農林水産省の調査・研究等がQ&A形式で示されている。

---

●内閣府食品安全委員会

---

【2013/11/13】

- ・「農薬専門調査会評価第一部会(第31回)(非公開)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20131008no1>

10月8日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、農薬(テブラロキシジム)の食品健康影響評価について、など。

---

【2013/11/13】

- ・「農薬専門調査会評価第一部会(第32回)(非公開)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20131112no1>

11月12日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、農薬(エポキシコナゾール)の食品健康影響評価について、など。

---

【2013/11/19】

- ・「食品安全委員会(第494回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20131118sfc>

11月18日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、  
(1)食品健康影響評価の結果に基づく施策の実施状況の調査結果について  
(第18回:平成25年3月末時点)  
(2)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

- ・キザロホップエチル
- ・キンクロラック
- ・クロチアニジン
- ・シアゾファミド
- ・ハロスルフロンメチル
- ・フルピラジフロン

- ・プロパモカルブ
- ・メタラキシル及びメフェノキサム
- ・メピコートクロリド

(3) 食品安全関係情報(10月12日～11月1日収集分)について  
など。

---

【2013/11/19】

- ・第494回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(10月12日～11月1日収集分)について

→ [http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20131012\\_494sfc.pdf](http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20131012_494sfc.pdf)

標記資料が掲載された。

---

【2013/11/20】

- ・「Food Safety - The Official Journal of Food Safety Commission」  
(食品安全委員会電子ジャーナル)創刊のお知らせ

→ [http://www.fsc.go.jp/iinkai/fsc\\_journal.html](http://www.fsc.go.jp/iinkai/fsc_journal.html)

標記お知らせが掲載された。食品のリスク評価に関する論文、食品安全委員会が取りまとめた評価書の内容等を海外に情報発信するために発行された。

---

● 国立環境研究所 (NIES)

【2013/11/14】

- ・国立環境研究所ニュース32巻4号を掲載しました

→ <http://www.nies.go.jp/kanko/news/index.html>

標記資料が掲載された。内容は、

- ・大気汚染の国内問題と国際問題
- ・大気汚染物質を含む環境汚染物質が免疫・アレルギーに及ぼす影響とその作用機構の解明
- ・大気汚染物質を細胞に直接曝露する気液界面細胞曝露装置
- ・PM2.5の総復習
- ・残留性有機汚染物質の地球規模動態や生物への曝露量を予測するなど。

---

● 農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

---

【2013/11/22】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

---

●中小企業基盤整備機構

---

【2013/11/22】

- ・[J-Net21]REACH Q. 411: (1)SVHCの公表日とCandidate list掲載日の関係について、(2)認可対象物質とSVHC、制限物質の関係について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/411.html>

標記Q&Aが掲載された。

---

【2013/11/22】

- ・[J-Net21]RoHS Q. 401:RoHS指令及びREACH規則における罰則規定について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/401.html>

標記Q&Aが掲載された。

---

【2013/11/22】

- ・[J-Net21]RoHS コラム:RoHS指令の使用制限物質の見直し第4次意見募集

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/column/131122.html>

標記コラムが掲載された。

---

●日本貿易振興機構 (JETRO)

---

【2013/11/20】

- ・FDAがトランス脂肪酸の規制案を公表-60日間のパブリックコメントを実施- (米国)

→ <http://www.jetro.go.jp/industry/foods/biznews/5289b8eee8aa8>

標記情報が掲載された。

---

## ●欧州化学品庁 (ECHA)

---

【2013/11/22】

- ・MSC deals with testing proposals of alkenes and petroleum substances

→

[http://echa.europa.eu/view-article/-/journal\\_content/title/msc-deals-with-testing-proposals-of-alkenes-and-petroleum-substances](http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/msc-deals-with-testing-proposals-of-alkenes-and-petroleum-substances)

ECHAの加盟国専門委員会(MSC)は、アルケン類27物質及び石油由来物質22物質のリードアクロス(read-across approach)を用いた試験提案について合意した。具体的には、亜慢性反復投与毒性及び出生前発生毒性にリードアクロスを用いることには合意したが、二世世代生殖発生毒性(OECD TG416)と拡張一世代毒性試験(OECD TG443)への適用は不確実性が大きいことから合意に至らなかった。

---

【2013/11/25】

- ・ECHA publishes updated Guidance on the Application of the CLP Criteria

→

[http://echa.europa.eu/view-article/-/journal\\_content/title/echa-publishes-updated-guidance-on-the-application-of-the-clp-criteria](http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-publishes-updated-guidance-on-the-application-of-the-clp-criteria)

ECHAは、物質・混合物の分類・包装・表示に関する基準適用のガイダンスを更新した。

---

## ●欧州化学物質生態毒性・毒性センター (ECETOC)

---

【2013/11/19】

- ・SCIENCE NEWS FLASH: New ECETOC report offers guidance on the efficacy and safety of antidotes for acute poisoning by cyanides

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=229&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、技術ガイダンスNo. 121「シアン化合物の急性毒性に対する解毒剤の効果と安全性」を公表した。

---

## ●米国環境保護庁 (US EPA)

---

【2013/11/07】

・EPA proposes adding o-nitrotoluene to EPCRA list of toxic chemicals

→ <https://www.federalregister.gov/articles/2013/11/07/2013-26475/addition-of-ortho->

米国EPAは、緊急対処計画および地域住民の知る権利法 (EPCRA) に基づき、  
o-ニトロトルエン (CAS:88-72-2) を有害化学物質放出インベントリ (TRI)  
の対象物質に追加する最終規則を公布した。規則の発効日は、11月29日。

---

【2013/11/19】

・EPA Seeks Comment on Proposed Decision on New Uses for Tolfenpyrad

→

<http://www.regulations.gov/contentStreamer?objectId=090000648148752c&disposition=attachment&contentType=pdf>

米国EPAは、4-クロロ-3-エチル-1-メチル-N-[4-(4-トリルオキシ)ベンジ  
ル]-1H-ピラゾール-5-カルボキサミド (CAS:129558-76-5) を含有する農薬  
用途の登録に関して、パブリックコメントを実施している。

---

【2013/11/19】

・Toxic Substances Control Act Chemical Testing; Receipt of Test Data

→

<https://www.federalregister.gov/articles/2013/11/19/2013-27729/toxic-substances-control-act-chemical-testing-receipt-of-test-data>

米国EPAは、高生産量化学品 (HPV) 1-Propanesulfonic acid, 2-hydroxy-3-(2-propen-1-yloxy)-,  
sodium salt (1:1) (CAS:52556-42-0) についてTSCA第4条の試験規則に  
基づく試験データを受領したことを公表した。

---

## ●セミナー情報

---

【2013/11/19】

・【環境省】平成25年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナーの開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17396>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:12月13日(金) 13:00~16:30

場所:東京国際交流館 プラザ平成3階国際交流会議場  
(東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内)

申込期限:12月6日(金) 17:00



内容は、

- ・化学物質の内分泌かく乱作用に対する環境省の取組みの現状
- ・潜在的内分泌かく乱化学物質の取扱いについて-欧州における規制の進展
- ・日英共同研究における研究成果等
- ・ミジンコにおける内分泌かく乱作用メカニズムの解析
- ・多動性に関わる内分泌系因子の同定とかく乱物質の影響に関する研究など。

---

【2013/11/25】

・【環境省】「中国・韓国の化学物質管理の最新動向に関するセミナー」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17418>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:12月13日(金) 13:30~16:40

場所:全日通労働組合 大会議室A(東京都千代田区霞が関3丁目3番地3号  
全日通霞が関ビル)

申込期限:12月6日(金) 15:00

内容は、

- (1)第7回日中韓における化学物質政策ダイアログの報告
  - (2)中国の化学物質管理の最新動向と企業の実務対応
  - (3)韓国の化学物質管理の最新動向と企業の実務対応
- など。

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして  
配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

配信登録→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_01.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html)

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

[chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

\*\*\*\*\*

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする  
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ [chem-manage@nite.go.jp](mailto:chem-manage@nite.go.jp)

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム